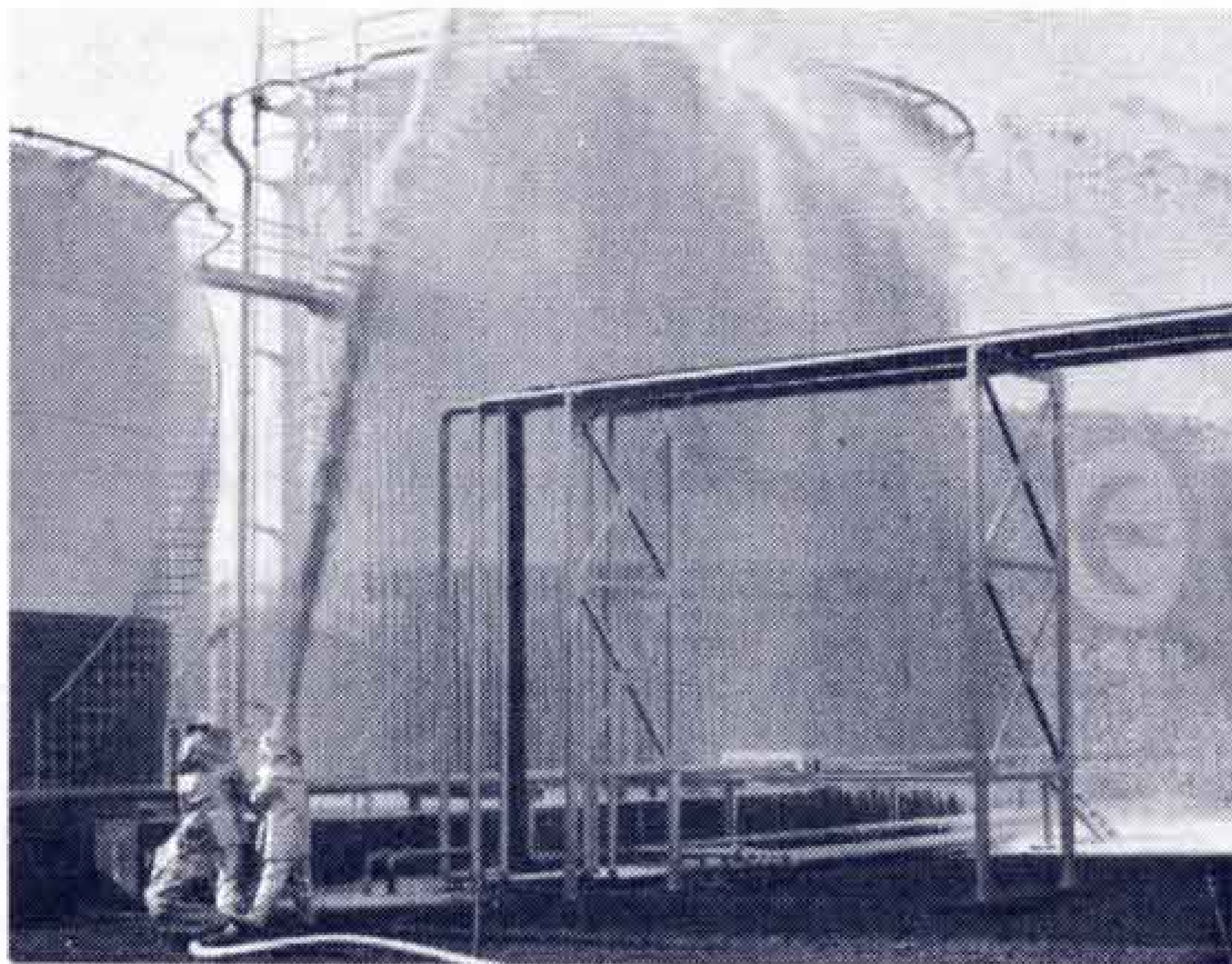


ワラワふじ

油火災もOK

たくさんの貯蔵タンクが立並ぶ田子の浦港東側の石油基地で、12月2日、地震によりガソリンタンクに火災が発生したという想定で大がかりな消火演習が行われました。火災発生時のサイレンの合図とともに基地内の消火栓や市消防署の化学消防車が一斉に放水して消火剤のアワがタンクをすっぽりつつみ、おそろしい油火災の延焼をくい止めて防火訓練を終わりました。



【石油基地の消火訓練】

安全をありがとう

「運転手のみなさん、安全運転でわたしたち歩行者を守ってください」と吉永第2小学校の5年生とPTAの役員など約40人が、12月11日の早朝、鶴無ヶ淵橋のたもとで通勤者に交通安全を呼びかけました。この日にそなえて、5年生全員が、紙でつくった安全マスコットとチラシを配り「いつも安全をありがとう」と呼びかければ、運転手もみんなにっこり。



【交通安全を呼びかける
吉永二小のよい子たち】

お米屋さんがもちつき慰問

市内のお米屋さんが12月5日、福祉施設の市立ふじやま学園をもちつき慰問しました。

この日慰問したのは、富士市米穀組合青年部の渡辺孝之さんら25人。約60俵のもち米とお菓子などをどっさり持って訪ずれ、ことしが8回目とあって、すっかり顔なじみとなった子供達と、おいしいおもちで一足早いお正月気分を味わいました。



【子供達もきねを
にぎってペタンペタン】

「汗のみのり」

第11回富士市農業祭が、11月30日と12月1日の2日間、市立体育館で開かれました。日頃、丹精こめてつくった農作物など778点が出品され、特別優秀賞に次の4点が選ばれました。・市長賞 藤田茂さん(大淵)のたまご・市議会議長賞 中村茂吉さん(伝法)の甘藷・農業委員会賞 本田正憲さん(吉永)のバラ・農業共済組合賞 鈴木弥一郎さん(北部)のかんらん。



【にぎわう農業祭】